

< 動物の 現地に「からわかる 性格 >

~ エミュー ~ emu ~

- ・ ダチョウに似た動物
 - ・ 目の周りは青っぽい色
 - ・ おたががすいている 食べ物をねらってくる
- ↓



食べ物を 守る方法

手をパクパクさせるようにして エミューの目線にくるように手を出す
 けれど強そうに向かっていると「仲間だとしても自分より大きい」
 動物だとわかるかのようにして
 にげまします。



~ コアラ ~ koala ~

・ 目のほとんどを木の上でくらしています。

でもコアラは水を泳ぐことがほとんど出来ません。
 木の葉を食べて生活

~ カンガルー ~ Kangaroo ~

・ しゃべりません

・ おたがに子供をいれて守る

・ 草を食べる。見つかると固まる

・ しっぽが長く、ジャンプをして移動する



~ワラビー・Wallaby~

- ・カンガルーに似た動物
- ・少し小さい動物 (体と尾)

~ヒガシマツカサトカゲ~

- ・頭と尾が同じ形をしている。
- ・大きさは約30cm



- ・ワラビー?
- ・頭が2つあるように見えるのは、頭部への攻撃を回避できるため。
- ・オーストラリアではペットとして人気
- ・寿命: 軽く10年以上 生きる
- ・性格: 温厚

~マクガイ・カササギフェガラス~

- ・黒と白の入った日本でいうカラスに近い動物。
- ・住宅街などに住む
- ・鳴き声

日本のカラス

カァー カァー

マクガイ

カァーカァー

少し音高め



- ・オーストラリア独特の動物です。
- ・体長 40cm



- ・マクガイは春、繁殖期になるとあちこちでよく見られる。(人でもおそれる)
- ・守るためのヘルメットがある。(人間用)

自然 白浜

いし車を走らせれば
一本の道は広く、自然満ちた
の所へ行くことができます。



ここは、三浦市とウオーターボール市の
つたがりのある「Japanese garden」という
場所の近くの広場でとりました。

この海の家付近では、
ホエールウォッチングをすることが
できます。(子どものリゾート)



見るベストシーズン: 6 ~ 11月頃



ここは、海と森をいちばうで見る所
でした。

牧場の違い

オーストラリア
(ウォーナンブル市)

日本
(三浦市)

- ・その人の土地は木で囲まれ
て仕分けられている。
- ・風力を使って発電している。
(地下150mからくみ上げて)
- ・羊、牛の家畜がすかん
↳特に乳牛
- ・乳製品が多い。

- ・決められた土地の中で
生活している。
- ・乳牛より肉牛が多い



- ・肉製品多い。

頭数 (約2000万頭)
 放牧することによって筋肉を使い、
 身が締まるので、ステーキや煮込み物が美味。

(約200頭)
 かこのため、肉と肉の間に脂肪が
 入り肉がやわらかく、甘味が
 あり、しゃぶしゃぶやお肉焼きが美味。

